

(図表・引用文献を含めすべてこの枠内に収めてください。ただし枠は不要です。)

30 mm

燃えないセルロース繊維の開発

静大院農 ○東海道雄, 駿河 恵, 名大院工 尾張外郎

Preparation of non-flammable cellulose fiber

Michio Tokai¹⁾, Megumi Suruga¹⁾, and Uiro Owari²⁾

¹⁾Graduate School of Agriculture, Shizuoka University, Shizuoka, 422-8529, Japan

²⁾Graduate School of Engineering, Nagoya University, Nagoya, 464-8601, Japan

Abstract: We succeeded in preparation of non-flammable cellulose fiber with the LOI (limited oxygen index) value of 60 by using.....

1. 緒言: XXXXXXXXXXXXX

(以下略)

【作成要領】 用紙: A4判コピー用紙, 句読点は「, 。」を使用する。

① **和文タイトルは明朝体14ポイントとし, 左側に最低5文字分のスペース**を空けてください。そのスペースが確保できないような長いタイトルの場合, 2行以上使っていただいて構いません。

[1行あけ]

② **所属機関の略称, ついで発表者名を明朝体10ポイント**で記入し, **演者には○印**を頭につけてください。

[1行あけ]

③ **英文タイトルは, TimesやCentury等の英字フォントのボールドで12ポイント**としてください。

[1行あけ]

④ 英文にて**発表者名(イタリック)**, **次行以降に所属機関名(省略形可)**を, **タイトルと同じフォントの10ポイント**で記入してください。複数の研究機関を含む共同研究の場合には, 2番目以降の機関名の左肩にインデックスをつけるとともに, 対応する発表者の右肩にもインデックスをつけてください。**演者には下線**をつけてください。

[1行あけ]

⑤ **英文要旨は10ポイント**とし, 「**Abstract (ボールド)** :」に続けて**150 words以内**でまとめてください。

[1行あけ]

⑥ 本文を, 1. 緒言, 2. 方法, 3. 結果および考察, 参考文献(項目はボールドで)などの順に**明朝体10ポイント**で記入してください。**図・表は, タイトル, 凡例などすべて英文で作成**し, 枠内の適当な場所に張り付けてください。**図は白黒印刷でも問題ないようご作成ください。**

⑦ 引用文献は, 要旨中の引用箇所の**右肩に小番号1), 2)...**を付し, 文末に引用順に著者名, 雑誌(イタリックで)や単行本名, 巻(ボールドで), 頁, 括弧付き年号をリストして下さい。**最後にピリオド**をつけてください。

例: 1) Tokyo, T., Tsukuba, C., Kogane, I., *Cellulose*, **99**, 100 (2000).

⑧ **原稿頁数は口頭発表が2頁, ポスター発表が1~2頁**です。

⑨ **完成した原稿をPDFファイルへと変換**し, 文字化けや図表がないことを確認後投稿ください。

注意: 製本では, A4判の原稿はB5判に縮小されます。

25 mm

ここに
記入し
ない

25 mm

20 mm